SHARP

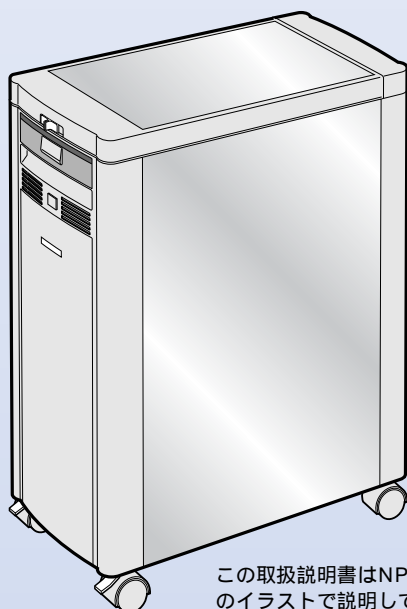
一般家庭用・屋内設置型

バイオ式生ごみ処理機

取扱説明書

形名

エヌ　ピー　シー　エックス

NP-40CX(キャスター付)
NP-20CX

※この取扱説明書はNP-40CXのイラストで説明しています。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

必ずお読みください

安全使用に関する重要な内容です。

ご使用の前に

換気のよい部屋をおすすめします。

使いかた

上手に使うためによくお読みください。

バイオ基材の交換はお早めに！

お手入れ

困ったとき

おかしいな？と思ったら。

特　長

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

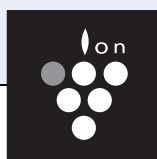
バイオ式生ごみ処理機　NP-40CX/NP-20CX

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

ごみ減容化　**生ごみ減容率92%※**

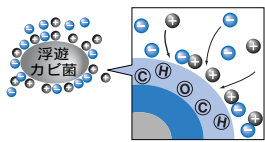
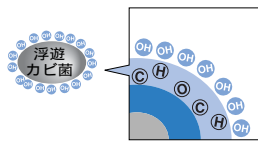
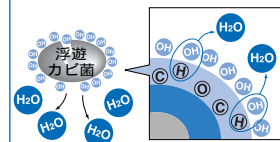
家庭から排出する生ごみを少なくすることで、地球への環境負荷を低減します。

近年、家庭から排出されるごみの量は増大しつづけており、今や地方自治体ではごみ焼却場の能力の限界や埋め立て地の不足など、問題は深刻です。地球のため、環境のために家庭から出る生ごみを減らす意識と行動が求められています。

※室温20℃で標準試験生ごみ700gを処理した場合、24時間で約92%以上ごみ容積を減らせます。

「除菌イオン」が空気中に浮遊している『カビ菌』を取り囲み、不活化※1します。※2
だから、カビが繁殖するさいのカビ臭さを抑えることができます。

※1　活動を抑制すること。
※2　測定方法：除菌イオン単独運転時の空気中浮遊菌数をエアーサンプラーにて測定。
　　試験機関：(財)日本食品分析センター
　　除菌方法：除菌イオンを空中に放出

除菌イオンが浮遊カビ菌を不活化するしくみ

1. 除菌イオン (大量のプラスとマイナスのイオン) が浮遊するカビ菌の表面に凝集。

2. プラスイオン(水素イオン: H^+) とマイナスイオン(酸素イオン: O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。

3. 水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。

細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

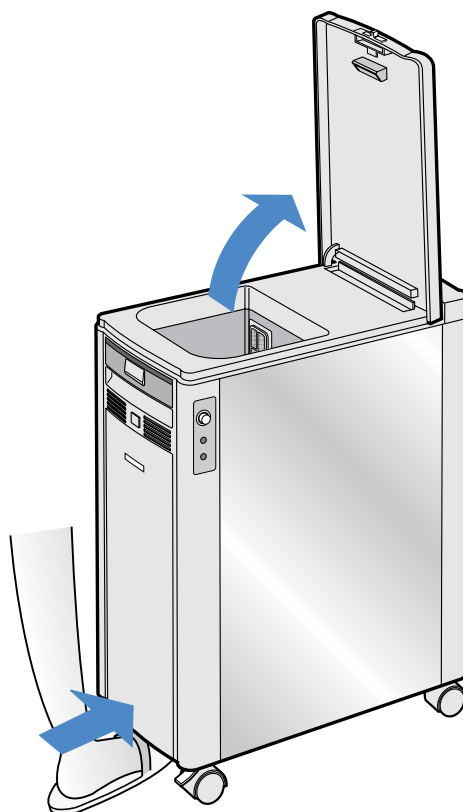
電源「入」時は常に「プラズマクラスター」ランプが点灯し、プラズマクラスター運転します。

「足元センサー」による「上扉」自動オープン機能

(NP-40CXのみ)

生ごみ投入時、両手がふさがっていたり、手が汚れていても、本体底に足を差し込みますと、センサーが感知して「上扉」が開きます。

ご注意

- 小さなお子様がいるご家庭や屋内でペットを飼っているご家庭、また鋼板などの鏡面反射物付近、直射日光の当たる場所に設置される場合は、誤作動防止のため、必ず**「ロック」つまみ**を**「ロック」**の位置にしてください。
  誤って足元センサーがはたらいて、上扉が開き、においがでることがあります。
- 本体の上面には、絶対に物を置かないでください。誤って足元センサーがはたらいたときに、上扉が開き物が落ちて、けがや破損の原因になります。
- 連続して開閉動作をおこなうと、上扉が開くのに数秒かかることがあります。
- 本体底と床面の間隔を広げて設置した場合、足元センサーがはたらかないことがあります。

バイオ基材について

- 乾燥した木のチップなどをベースに加工したもので、微生物の育成に必要な「水分」、「空気」、「温度」などを適切に保つ微生物の住み家です。
  また、バイオ処理で生じる、においの元になるガス成分を吸着します。
- 出荷時に生ごみを分解するバイオ菌を基材に予め混ぜていますが、使いはじめてからバイオ基材の状態が生ごみを分解する環境に整うまでの1週間前後は、バイオ基材特有のにおいがすることがあります。
- 開封時に、白い粒や青い粉がよく混ざり合わず片寄っている場合がありますが、異常ではありません。そのままお使いください。
- 生ごみ処理以外の用途(昆虫の住み家など)には、使用しないでください。

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけないことを表しています。

ぬれた手で触れてはいけないことを表しています。

分解してはいけないことを表しています。

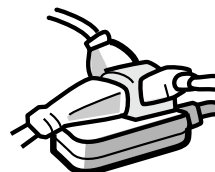
しなければならないことを表しています。

必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

必ずアースをすることを表しています。

⚠ 警 告

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると発熱による、火災の原因になります。

●電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたりしない。
感電・ショート・火災の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、またゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・火災の原因になります。

●運転停止直後、処理槽内壁や排気フィルターが高温になっていますので、触らない

やけどをするおそれがあります。

●本体および処理槽内は、絶対に水洗いしない

感電・漏電・火災の原因になります。

●引火物は処理槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどや、それらが付着したゴミを絶対に入れたり、近づけたりしない。
爆発や火災のおそれがあります。

⚠ 注 意

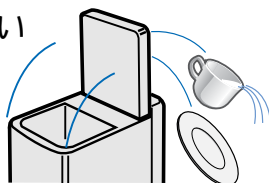
●火気の近くに設置しない。また、火のついたたばこを投入しない

変形・火災の原因になります。

●硬くて大きいものや長いものは、小さくして投入する

かくはん運転異常の原因になります。

●本体に物をのせない

落とした物を破損したり、ケガをする原因になります。

禁止

●本体に乗らない

転倒してケガをする原因になります。

●幼児に使わせない また、処理槽をのぞかせない

やけど・感電・ケガのおそれがあります。

●バイオ基材、処理物を目や口に入れたり素手で触らない

触ったときは、必ず手を洗ってください。

●バイオ基材交換のさいは、処理槽に手を入れない

かくはん棒に触れ、ケガのおそれがあります。

●分解・修理・改造をしない

火災・感電・ケガの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

●雨水がたまり水浸しになるような場所には据え付けない

感電や漏電による火災のおそれがあります。

●上扉を開けても、かくはん棒が回転を続ける場合は、直ちに運転を中止し、電源プラグを抜く

修理を依頼してください。
ケガの原因になります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふき取る

火災の原因になります。

●水平で安定したところに設置する

転倒によりケガをするおそれがあります。

●アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。
●取り付けは、販売店または最寄りの電気工事店にご相談ください。

●お手入れ・バイオ基材交換・点検のさいは、電源プラグを抜く

感電・ケガのおそれがあります。

●電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

火災・感電・ショートの原因になります。

●長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

各部のなまえ

「プラチナ脱臭」運転の入/切に使います。
においが気になるときは「入：プラチナ脱臭ランプ点灯」にし、においが気にならないときは「切：プラチナ脱臭ランプ消灯」にしてください。
(電源を「入」にすると、同時にプラチナ脱臭運転も「入」になります)

フィルター掃除、およびバイオ基材交換後に押します。「フィルター掃除」および「バイオ基材経過」ランプが消えます。

13,15ページ

付属品

バイオ基材 (1袋)

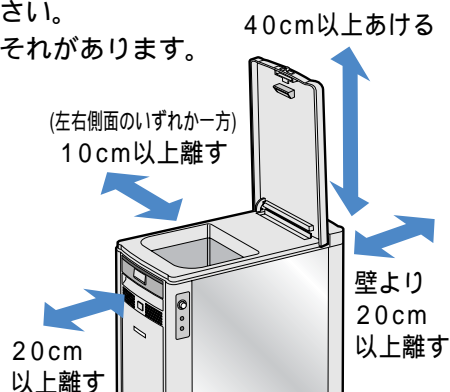
バイオ基材交換用キット
- **バイオ基材交換用容器** (1個)
- **バイオ基材交換棒** (1個)

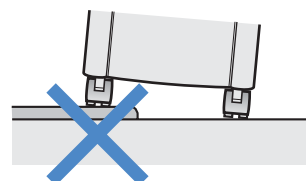
取扱説明書、
上手な使いかたシート、保証書 (各1部)

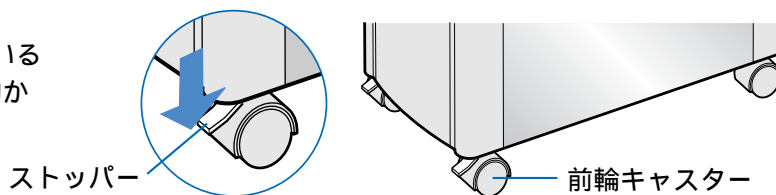
設置のしかた

※設置の前に処理槽内から、付属品(バイオ基材交換用キット)を、必ず取り出してください。

設置場所を選ぶ

- **窓や換気扇などがある、換気のよいところに設置してください。**
  上扉を開けたときに多少のにおいが出ることがありますので、換気が悪いとにおいがこもることがあります。
- **床面の強度のある場所に設置してください。**
- **ガスコンロや石油ストーブなどの近くには、設置しないでください。**
  外装部品に合成樹脂を使用していますので、熱による変形のおそれがあります。
- **じゅうたんの上には、設置しないでください。**
  吸気口をふさぐおそれがあります。
- **前面および背面壁などから、必ず20cm以上離してください。**
  排気口をふさいでしまうと、生ごみの分解ができなくなったり、内部温度が高くなって故障の原因になります。
- **左右側面はいずれか一方を、10cm以上離してください。**
- **天面は「上扉」を開閉するため、40cm以上あけてください。**
- **「プラチナ脱臭」運転時は処理槽内部の臭気を脱臭するため、排気口から温風が出ます。**

設置のしかた

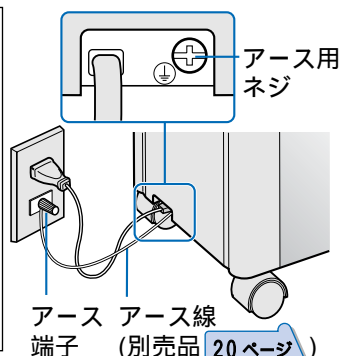
- **安定したところに水平に設置してください。**
  転倒によりけがをするおそれがあります。
- **ポリ袋や段ボール箱などで、本体をカバーしないでください。**
  換気が阻害されて、においやバイオ基材交換を早める原因になります。

(NP-40CXのみ)

- **前輪キャスター(2輪)に付いているストッパーを下方向に押し、動かないように固定してください。**

アースについて

万一の感電防止のため、アースすることをおすすめします。

⚠ 警告

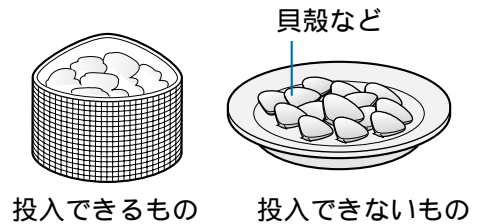
湿気・水気のある洗い場などには必ずアースが必要。

- **アース線は**アース用ネジとコンセントのアース端子に接続します。
- **アース端子がないとき**
  お買いあげの販売店または、電気工事店に、アース工事(D種接地工事・有料)をご依頼ください。

- **アース線を接続してはいけない所**
  - 水道管
  - ガス管(爆発の危険がある)
  - 避雷針(雷の電流が流れて危険)
- 水気が多い所に据え付ける場合は、漏電しゃ断器の設置も義務づけられています。
  お買いあげの販売店、または電気工事店に、ご相談ください。
- 市販品を使うときは、銅線直径が1.6mmのものをお求めください。

生ごみの投入のしかた

分別して入れる

●投入できるものと、投入できないものがあります。
あらかじめ、必ず分別してください。9 ページ

投入できないもの

硬くて大きいものや長いものは小さくする

●ごぼう、とうもろこしのしんなど硬くて大きいものや、長ネギの白根など丈夫な繊維質の長いものは、5cm以下に小さくしてください。

かくはんの異常、および処理が遅くなる原因となります。

●おにぎりのような、だんご状のものは、ほぐして入れてください。

においが強くなったり、処理が遅くなる原因となります。

水切りをおこなう

●生ごみを投入するときは、水切りをしてください。

バイオ基材の水分が多くなると微生物が住みにくくなり、においが強くなる原因となります。また、バイオ基材が固まりやすく、バイオ基材の交換時期を早める原因となります。

●スイカなどの水分の多い生ごみを、多量に投入しないでください。(1日200g以下が目安です)

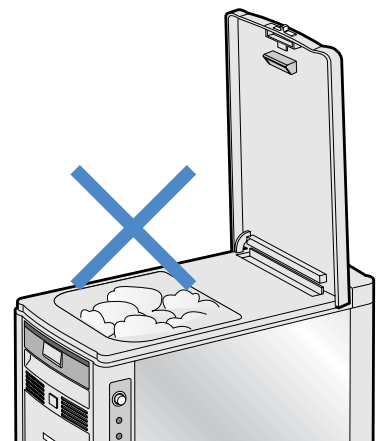
バイオ基材がべたつき、においの原因となります。

入れすぎない

●1日に投入できる生ごみの量は、

NP-40CXの最大処理能力は約1.3kgです。
(連続で投入できる生ごみの量は約1.0kgです)
NP-20CXの最大処理能力は約1.0kgです。
(連続で投入できる生ごみの量は約700gです)

- 規定量以上投入すると処理が遅くなり、においが強くなる原因となります。
- 使いはじめ、および室温が低い場合は処理能力が低下しますので、一度にまとめての生ごみの投入は控えてください。

生ごみ用三角コーナー1杯で約1.0kg、1杯弱で約700gです。
生ごみの種類により異なりますが、目安としてください。

投入できるもの・できないもの

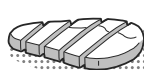
○投入できるもの

小さくするほど分解しやすくなります。

分解しやすいもの

肉類・魚類

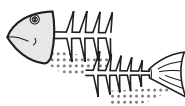
天ぷら

野菜・果物くず

分解に時間がかかるもの

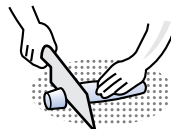
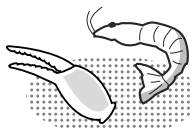
ごはん・めん・パン類

魚・鶏の骨

卵の殻

茶がら

カニ・えびの殻

果物の皮・豆類の皮

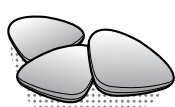
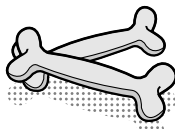
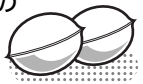
とうもろこしのしん(小さくする)

繊維質などが残ることがありますので、
ときどき取り除いてください。

投入に注意するもの

- **においの強いもの(魚・イカのあらや腐っているものなど)は、一度に多く入れないでください。**
  あらは、1日200g以下が目安です。
  ごはんなどのでんぷん質やかんきつ類・スイカなど水分の多いものは、1日200g以下が目安です。入れすぎると、においが強くなる原因となります。

×投入できないもの

分解しないもの

貝殻類

牛・豚・鶏などの
大きな骨類

桃・梅干しなどの
硬い種子

- **たまねぎの外皮、とうもろこしの皮、竹の子の皮、ガム、多量の塩、冷凍したままの食品**(解凍すれば投入できます)。
- **油・液体類**………天ぷら油、味噌汁、醤油、ソース、ドレッシング、ジュース、牛乳、ヨーグルト、チーズ、バターなど。
- **酒類**…………………酒、およびアルコール分を含んだ食品。

食品以外のもの

- **プラスチック類**…プラスチック・発砲スチロールの容器、ひも、ポリ袋など。
- **ゴム・ラップ類**…輪ゴム、ラップなど。
- **紙　類**……………ティーバッグ、紙コップ、キッチンペーパーなど。
- **金属類**……………ナイフ、フォーク、缶、缶のプルリング、びんの栓、アルミホイルなど。
- **繊維類**……………髪の毛、化学繊維、ふきんなど。
- **木片類**……………折り箱、割ばし、つまようじ、串など。
- **陶器・ガラス類**…茶わん、皿、グラス、石など。
- **薬品類**……………洗剤、漂白剤、石けん、歯磨き粉、化粧品、整髪料、シャンプー、リンス、化学製品、医薬品、殺虫剤、農薬など。
- **たばこ**……………たばこ、およびたばこの吸い殻、たばこの灰。
- **植物・土類**………花、落ち葉、草、芝生など。
- **ペットなどのふん**
- **石油類**

ご使用前の準備

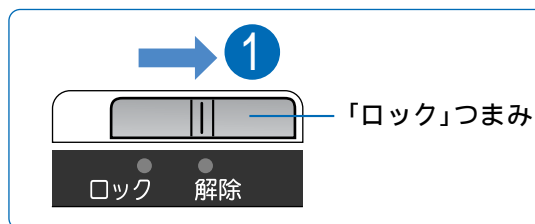
・必ず電源プラグをコンセントから抜く。
・必ず処理槽内から付属品を、取り出す。

1 上扉を開ける

① **「ロック」つまみ**を**「解除」**にします。

② **「扉」ボタン**を押して、上扉を開けます。

「ロック」つまみ

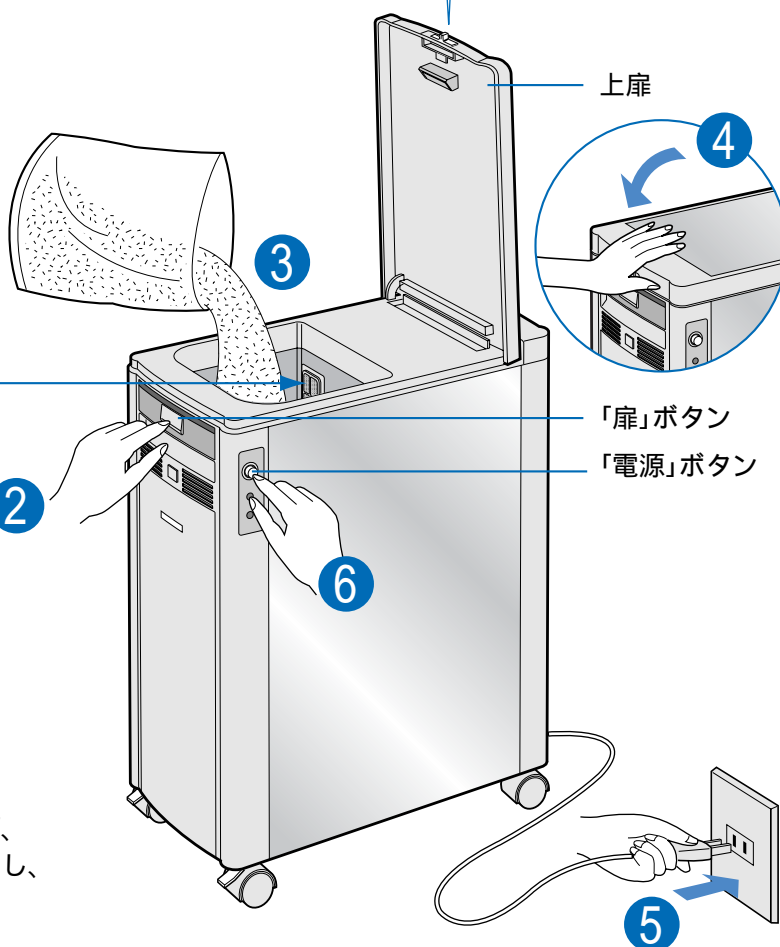
ロック　解除

2 処理槽内から付属品を取り出す

3 バイオ基材を入れる

③ バイオ基材の入ったポリ袋を開封し、処理槽の中にこぼれないようにゆっくりと全部入れます。

排気フィルターに、ふりかからないように、入れてください。

上扉

「扉」ボタン

「電源」ボタン

4 運転をする

④ 上扉を閉めます。

⑤ 差込プラグをコンセントに差し込みます。

⑥ **「電源」ボタン**を押します。
「良好」ランプと
「プラズマクラスター」ランプ、
「プラチナ脱臭」ランプが点灯し、
運転が始まります。

ご注意

バイオ分解処理維持のため、電源プラグはコンセントに差し込んだままで、常に運転しておいてください。数日の旅行などでご使用にならない場合も、電源を入れたままにしておいてください。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
なお、生ごみが分解していない状態で電源プラグをコンセントから抜くと、槽内からにおいが発生することがあります。

再度ご使用になるときは

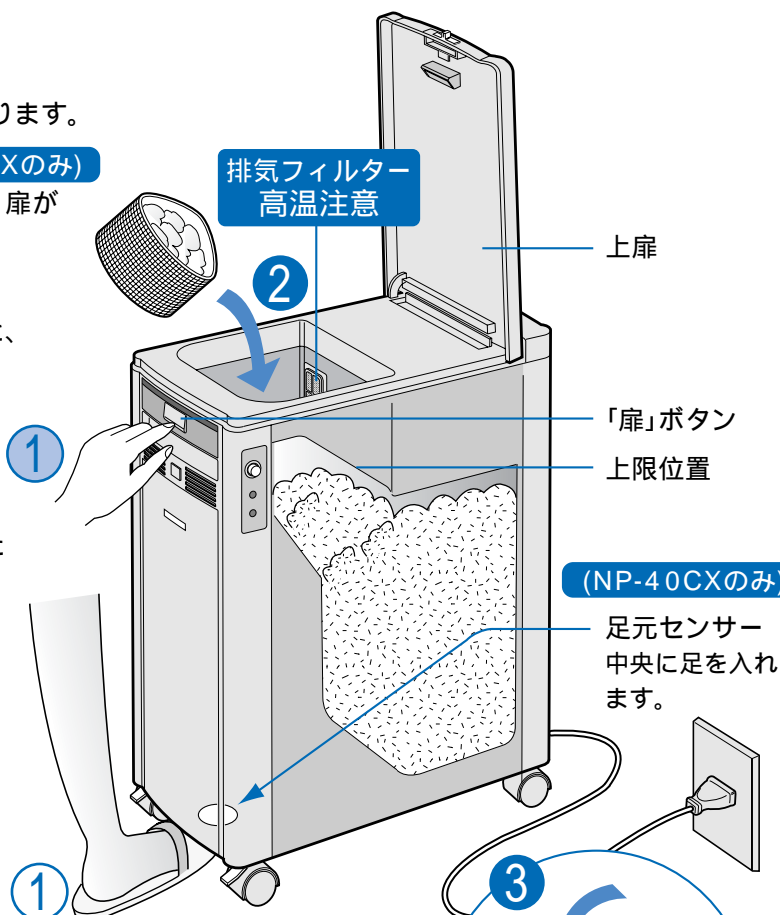
- **約6カ月以上ご使用にならなかったときは、バイオ基材を交換してご使用ください。** 12,20 ページ
- **1週間から約6カ月以内の期間ご使用にならなかったときは、1週間程度生ごみを投入せずに運転をおこなった後、「良好」ランプが点灯していることを確認してから、生ごみを投入してください。** 6 ページ

使いかた

1 上扉を開ける

上扉を開ける方法は、2通りあります。

① **センサー方式** (NP-40CXのみ)
本体下部に足を入れると、扉が開きます。

① **「扉」ボタン方式**
正面の**「扉」**ボタンを押すと、上扉が開きます。

2 生ごみを入れる

② 水切りを十分におこなった生ごみを入れます。

バイオ基材が上限位置より増えてきた場合は、付属の**「バイオ基材交換棒」**で取り出して調整してください。14ページ

排気フィルター高温注意

上扉

「扉」ボタン

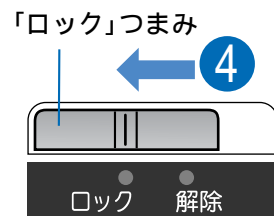
上限位置

(NP-40CXのみ)
足元センサー
中央に足を入れます。

3 上扉を閉める

③ 上扉を閉めます。
約1分間のかくはんをおこないます。
以降、生ごみの投入量や処理槽内の状況に応じて、自動的にかくはん時間が変化します。

④ 小さなお子様がいるご家庭や屋内でペットを飼っているご家庭では、必ず**「ロック」つまみ**を**「ロック」**の位置にしてください。

- 上扉が確実に閉まっていないと、運転をおこないません。
- かくはん中に上扉を開けると、かくはんが停止します。
- 上扉の開閉を2〜6日しない場合は、かくはんや「プラチナ脱臭」運転が停止することがあります。(バイオ基材の状態によって異なります)

ご注意

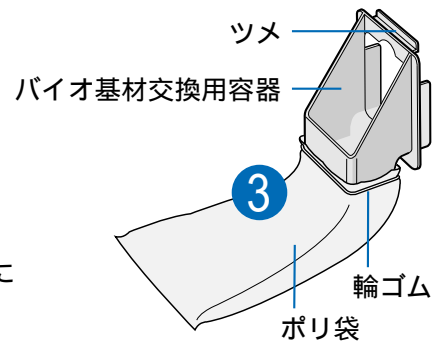
- **使いはじめて1週間前後は、においが強くなる場合がありますが、換気扇を回したり、窓を開けてご使用ください。バイオ基材特有のにおいですが、バイオ処理が活発になると徐々におさまります。この間は生ごみの投入量はひかえめにして、ご使用ください。**
- **使用中は本体表示部の「バイオ基材経過」ランプをチェックし、バイオ基材の交換時期かどうかを確認してください。**18ページ
- **バイオ基材や生ごみが、かくはんされずに残る場合は、付属の「バイオ基材交換棒」でかきまぜてください。**
- **排気フィルターが高温になっていますので、ご注意ください。**

バイオ基材交換のしかた

1 準備

1 **電源を「切」にし、**
電源プラグをコンセントから抜きます。

2 本体の下にビニールシートなどを敷きます。
(バイオ基材交換中にこぼれることがあります)

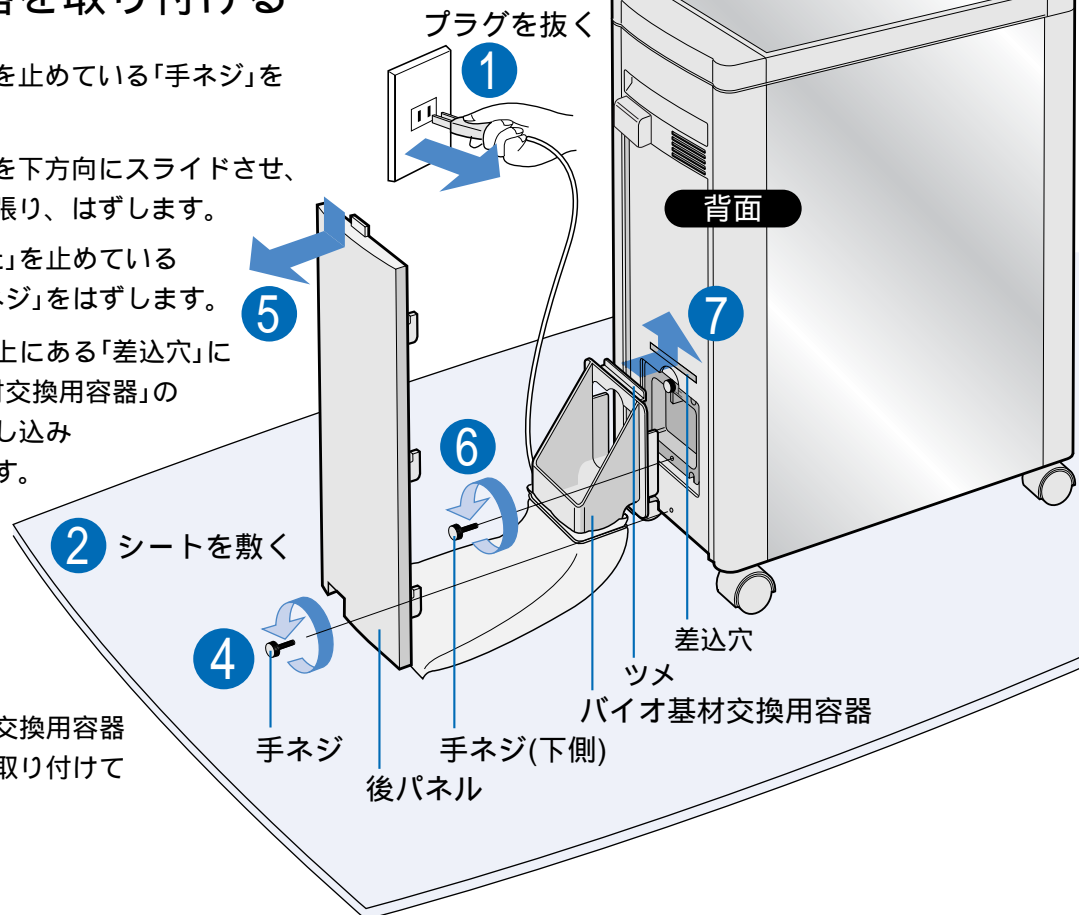
3 **「バイオ基材交換用容器」**に、交換用バイオ基材(別売品)に
同梱の**「ポリ袋」**を**「輪ゴム」**で取り付けます。

2 後パネルをはずし、バイオ基材交換用容器を取り付ける

4 **「後パネル」**を止めている**「手ネジ」**を
はずします。

5 **「後パネル」**を下方向にスライドさせ、
手前に引っ張り、はずします。

6 **「取出口ふた」**を止めている
下側の**「手ネジ」**をはずします。

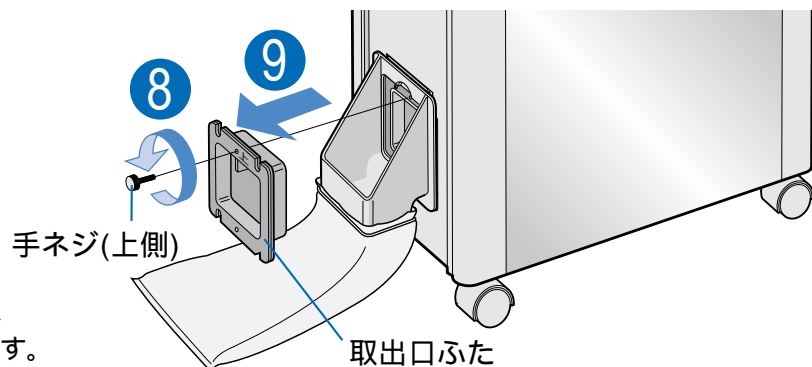
7 **「取出口」**の上にある**「差込穴」**に
「バイオ基材交換用容器」の
「ツメ」を差し込み
取り付けます。

プラグを抜く 1
背面
5
7
6
2 シートを敷く
4
差込穴
ツメ
バイオ基材交換用容器
手ネジ
手ネジ(下側)
後パネル

ご注意
バイオ基材交換用容器
は、確実に取り付けて
ください。

3 取出口ふたをはずす

8 **「取出口ふた」**を止めている
上側の**「手ネジ」**をはずします。

9 **「取出口ふた」**をはずします。

ご注意
かくはん棒の一部(スプリング)が、
取出口から飛び出す場合があります。

けがを防ぐため、必ず手袋を使用してください。
作業終了後は、必ず手を洗ってください。

交換時期の目安

「こんなときは」18ページ**の「バイオ基材経過ランプの点灯」をご覧ください。**

バイオ基材は使用時間とともに水分調整、空気補給、ガス吸着などのはたらきが低下して、微生物が住みにくくなります。生ごみの分解性能を維持させるために、6カ月ごとにバイオ基材を交換してください。

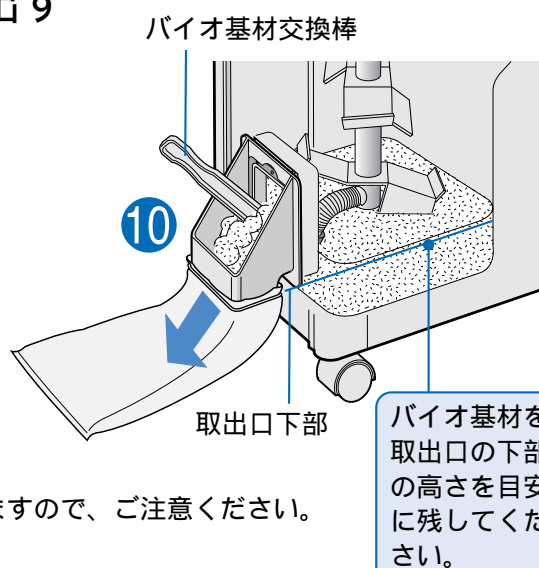
- 「運転表示パネル」に**「バイオ基材経過」ランプ**を設けていますので、交換時期の目安として活用ください。
- バイオ基材の交換時期は、環境条件や生ごみの種類、量などによって異なります。
  6カ月が経過していなくても、バイオ基材の状態により交換をおすすめします。

4 処理槽から古いバイオ基材を取り出す

⑩ 付属の**「バイオ基材交換棒」**で、古いバイオ基材をかき出してください。
バイオ基材を取り出しにくい場合は、上扉を開けて、取出口の方へかき落としてください。

※新しく入れるバイオ基材の生育を促進させるため、処理槽の下部に古いバイオ基材を残してください。(約2L)(右図参照)

ご注意

- 取出口に直接手を入れてかき出さないでください。
  けがの原因となります。
- 運転停止直後は排気フィルターが高温になっていますので、ご注意ください。

5 バイオ基材交換用容器をはずし、取出口ふた、後パネルを、はずしたときの逆の手順で、確実に取り付ける

ご注意

- 取出口ふた、後パネルは確実に取り付けてください。
  取出口ふたは上下方向を確認して、手ネジを確実に締め付けてください。
  内容物がこぼれたり、運転しない原因となります。
- かくはん棒の一部(スプリング)が取出口から飛び出ている場合は、処理槽内左側に曲げて押し込んでください。

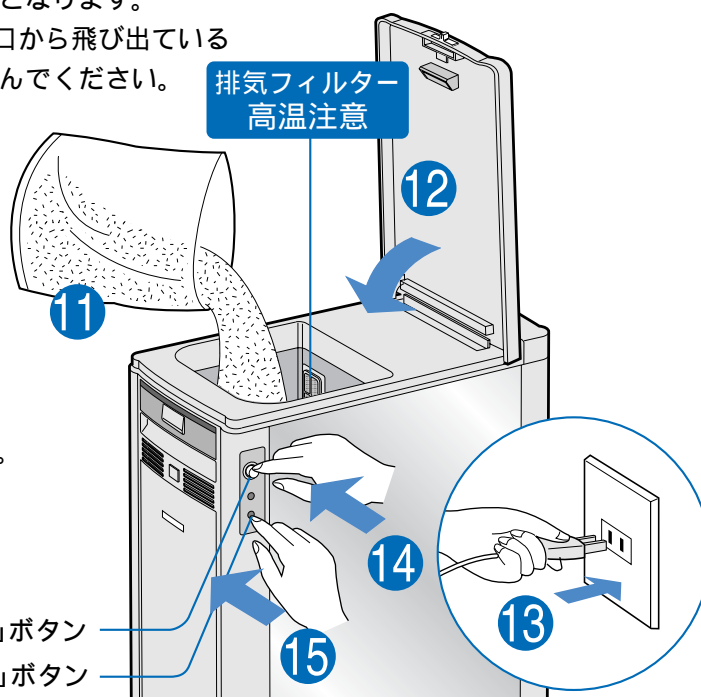
6 新しいバイオ基材を入れる

⑪ 別売品の**交換用バイオ基材(NP-1B) 1袋**を、処理槽にこぼれないようにゆっくりと投入します。

⑫ 上扉を閉めます。

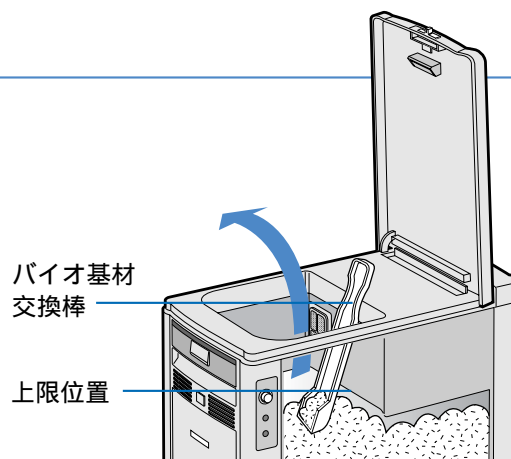
⑬ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

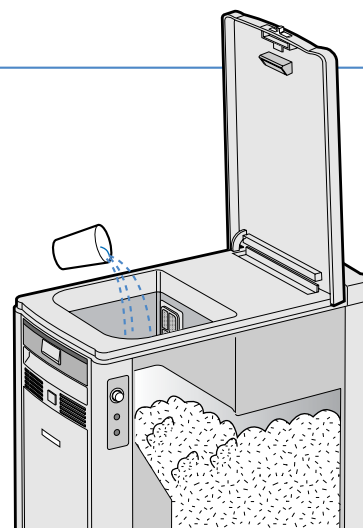
⑭ **「電源」ボタン**を押し**「入」**にします。

⑮ **「リセット」ボタン**を「ピピッ」と音が鳴るまで、**(約5秒間)**押します。
「バイオ基材経過」ランプが消えます。

バイオ基材のお手入れ

●電源を「切」にし、**必ず電源プラグを抜く。**
●けがを防ぐため、**必ず手袋を使用する。**

バイオ基材量の調節

バイオ基材が「上限位置」を超えた場合は、付属の**「バイオ基材交換棒」**で取り出して捨ててください。
(下記の「古いバイオ基材の処理のしかた」参照)

バイオ基材の水分調節

毎日の生ごみ投入量が少ない場合や、数日間生ごみを投入しなかった場合、処理槽内のバイオ基材が乾燥しすぎて、微粉が舞う場合があります。
バイオ基材がパサパサに乾燥すると、排気フィルターが目詰まりすることがあります。
このときは、コップ1杯分(約200mL)の水道水を2～3回に分けて入れて、湿り気を与えてください。
その際、200mL以上の水を入れないでください。
バイオ基材が粘土状になり、臭気が発生する原因になります。

古いバイオ基材の処理のしかた

廃棄のしかた

古いバイオ基材は、可燃ごみとして廃棄処分してください。

生ごみに塩分や油分が、含まれているため、堆肥として使えません。

お手入れ

- お手入れのときは、**必ず電源プラグを抜く。**
- **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。**
  感電やケガをすることがあります。
- **本体や処理槽内部は、絶対に水洗いしない。**
  感電や漏電による火災のおそれがあります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、水または中性洗剤を含ませた柔らかい布で、拭き取ってください。

ご注意

- 乾いた布やブラシ、たわしなどでこすったり、クレンザー、ワックスなどで磨いたりしないでください。光沢をなくし、変色する原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用のさいは、その注意書きにしたがってください。

排気フィルターのお手入れ

- **「フィルター掃除」ランプが点灯しているとき。**
  (「フィルター掃除」ランプが点灯する時期(約1～2週間)は、バイオ基材の状態によって異なります)
- **「フィルター掃除」ランプが点灯していなくても、排気フィルターが汚れているとき。**
  (毎日の生ごみ投入量が少ない場合や、数日間生ごみを投入しなかった場合、処理槽内のバイオ基材が乾燥しすぎて、微粉が舞い汚れやすくなります)

次の手順でお手入れしてください。

1. 電源を切り、電源プラグを抜きます。
2. **排気フィルターは高温になっていますので、冷めるまで、約10分間以上お待ちください。**
3. 排気フィルターの汚れを、掃除機で吸い取ります。
4. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。
5. **「リセット」ボタンを短く1回**押します。
   「ピッ」と音がして「フィルター掃除」ランプが点灯しているときは消えます。

ご注意

- **目詰まりすると、湿気やガス成分の排気能力が低下し、においが強くなる原因になります。**
- **運転停止直後は、排気フィルターが高温になっていますので、ご注意ください。**

投入口付近のお手入れ

上扉の裏面や投入口の付近についた生ごみや汚れを拭き取ってください。

- においが発生したり、虫が寄りついたりしないようにするためです。

処理槽内のお手入れ

処理槽の内壁に生ごみやバイオ基材がこびりついたときは、付属の「バイオ基材交換棒」でかき落としてください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「故障かな？」19ページ を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことを、お知らせください。

- ●品名：バイオ式生ごみ処理機　●形名：(保証書に記載の形名)
- ●お買いあげ日(年月日)　● 故障の状態 (具体的に)
- ●ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ●お名前　●電話番号　●ご訪問希望日

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はバイオ式生ごみ処理機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

長期ご使用の場合は商品の点検を！
こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感じる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

- 左記症状がなくても、お買いあげ後 5 年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

●修理相談センター (沖縄・奄美地区を除く)

■ **受付時間　＊月曜〜土曜：午前9時〜午後6時　＊日曜・祝日：午前10時〜午後5時** (年末年始を除く)

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●携帯電話／PHSでのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は…………	(FAX)	043-299-3865	06-6792-3221

●沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」および「部品購入」のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ **受付時間　＊月曜〜土曜：午前9時〜午後5時30分** (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜〜金曜：午前9時〜午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■ **受付時間　＊月曜〜土曜：午前9時〜午後6時　＊日曜・祝日：午前10時〜午後5時** (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

こんなときは

本体のランプで状態をお知らせします。
次のことを確認してください。

「べたつき(投入中止)」ランプ
「良好」ランプ
「バイオ基材経過」ランプ
「フィルター掃除」ランプ

2 4 6 カ月経過 バイオ基材 フィルター掃除 ロック 解除 押す・開 良好 (投入中止)べたつき プラズマクラスター バイオサイン プラチナ脱臭

こんなとき	処置のしかた
「べたつき(投入中止)」ランプと「バイオ基材経過」ランプの「4」が点滅する	**●硬くて大きなものや異物を投入しませんでしたか？** 電源を切り、電源プラグを抜いてから、取り除いてください。 **●生ごみを入れすぎていませんか？** **●バイオ基材が処理槽内にこびりついていませんか？** **次の手順で処置をしてください。** ① 生ごみの投入を中止しバイオ基材を乾燥させるため、電源を切らずにそのまま1日程度おいてください。 ② 電源を切り、電源プラグを抜いて付属の「バイオ基材交換棒」でこびりついているバイオ基材をかき回してから、電源を入れてください。 ①② の処理をしても、数分後に「べたつき」ランプ、「バイオ基材経過」ランプの「4」が再度点滅する場合は、もう一度 ① からやり直してください。 ③「べたつき」ランプが消灯し、「良好」ランプが点灯しても、処理槽内に残っている生ごみを処理するため、約1日は生ごみの投入を中止したのち、ご使用ください。
「べたつき(投入中止)」ランプと「バイオ基材経過」ランプの「2」が点滅する	**●バイオ基材が固まっていませんか？** 電源を切り、電源プラグを抜いてから、付属の「バイオ基材交換棒」を使って、バイオ基材の固まりをほぐしてください。 **●バイオ基材の交換時期ではありませんか？** 12ページ バイオ基材の交換をしてください。
「べたつき(投入中止)」または「良好」ランプが点滅する	**●上扉が開いていませんか？**閉めてください。 10,11,13ページ **●後パネルが開いていませんか？**閉めてください。 13ページ
「べたつき(投入中止)」ランプが点灯する	**●十分な水切りをしなかったり、液体を投入しませんでしたか？** 8,9ページ **●生ごみの投入量は規定量以上ではありませんか？** ランプが消えて「良好」ランプが点灯するまで、生ごみの投入を中止してください。 **●排気フィルターが目詰まりしていませんか？**お手入れしてください。
「バイオ基材経過」ランプの「2」または「4」が点灯する	**●運転開始後、約2カ月または4カ月が経過しています。** バイオ基材の状態を確認し、下記の状態になっている場合は、バイオ基材の交換をしてください。 **バイオ基材の状態** **1.粒状の固まりができる。** **2.未処理の生ごみが目立つ。** **3.粘り気が多くなる。** **4.においが強くなる。**
「バイオ基材経過」ランプの「6」が点灯する	**●運転開始後、約6カ月が経過しています。** 生ごみの分解性能を維持させるために、バイオ基材の交換をしてください。 **バイオ基材交換終了後は、「リセット」ボタンを「ピピッ」と音が鳴るまで(約5秒間)押してください。「バイオ基材経過」ランプが消えます。**
「フィルター掃除」ランプが点灯する	**●目詰まりすると、湿気やガス成分の排気能力が低下し、においが強くなる原因になります。**お手入れしてください。 15ページ **排気フィルターのお手入れ終了後は、「リセット」ボタンを 短く1回押し てください。「ピッ」と音がして「フィルター掃除」ランプが消えます。**

※上記以外のランプの点滅は故障です。修理を依頼してください。 16,17ページ

故障かな？

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	お調べください
運転しない	●電源プラグはきちんと差し込まれていますか？ ●電源ボタンが「入」になっていますか？ ●上扉はきちんと閉まっていますか？ ●後パネルはきちんと取り付けられていますか？
音がする	●処理槽内に大きな生ごみや、硬い生ごみ、異物などが入っていませんか？ 電源を切り、電源プラグを抜いてから取り除いてください。
「コン」「ギュー」「ゴトン」音	生ごみを入れると処理槽の内壁にこすれたり、ぶつかったりして、「コン」「ギュー」または「ゴトン」という音が出ることがありますが、異常ではありません。
「ジー」音	「ジー」という音は、クラスターイオン発生時に出る音で、異常ではありません。
上扉を開けると湯気が出る 上扉の裏側に水滴が付着する	●排気フィルターが目詰まりしていませんか？ お手入れをしてください。 15ページ 処理槽より湯気が出るのは、微生物の活動が活発なときに発生する分解熱によるもので、故障ではありません。
においが強い	●電源プラグはきちんと差し込まれていますか？ ●電源ボタンが「入」になっていますか？ ●「プラチナ脱臭」ボタンが「切」になっていませんか？ ●使いはじめて1週間前後くらいですか？ バイオ処理が活発になるとにおいはおさまりますので、そのままご使用ください。この間は生ごみの投入量をひかえめにしてください。 ●排気フィルターが目詰まりしていませんか？ お手入れをしてください。15ページ ●生ごみの投入が最大投入量を超えていませんか？ 生ごみの投入を2～3日やめてください。 ●生ごみが上扉の裏面や投入口付近に付着していませんか？ 15ページ ●ごはん、魚、肉などの割合が多くありませんか？ でんぷん、たんぱく質に片寄ると、においが強くなる場合があります。また、魚やイカのあらなど、においの強いものを1度に多く入れすぎないでください。 ●バイオ基材の交換時期(約6カ月)を過ぎていませんか？ ●本体背面の排気口をふさいでいませんか？ ●「プラチナ脱臭」運転は、2～6日間生ごみを投入しないと節電のため、停止することがあります。においが気になるときは、上扉を開閉すると再び「プラチナ脱臭」運転をおこないます。

上記の処置をしていただいてもにおいが気になるときは、雨風にさらされない風通しの良い場所にて、においがおさまるまでお使いください。なお、当該機は屋内設置型です。屋外に一時的に置かれる場合は、次の記載事項にご注意ください。

- **直接雨のかかる場所や雨水がたまり水浸しになるような場所には、置かないでください。**
  感電や漏電による火災の原因となります。
- **ベランダの手すり側には、置かないでください。**
  お子様が踏み台にして転落する原因となります。
- **直射日光の当たる場所には、置かないでください。**
  表示部の紫外線劣化の原因となります。
- **避難器具や避難ハッチ、消防隊進入の障害になる場所に、置かないでください。**
- **電源は交流100Vの防雨形コンセントをお使いください。**
- **冬場など、凍結のおそれのある場所には、置かないでください。**

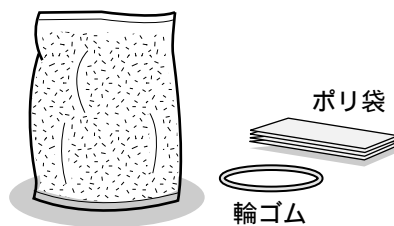
仕様

形名	NP-40CX	NP-20CX
設置場所	屋内	
電源	AC100V 50/60Hz共用	
消費電力(50/60Hz)	268/261W (プラチナ脱臭OFF時：68/61W)	
据付場所周囲温度	5℃～40℃	
処理能力	最大約1.3kg (連続使用約1.0kg/日)	最大約1.0kg (連続使用約700g/日)
外形寸法 (幅X奥行X高さ)	250X430X670(mm) (排気口カバー含む奥行465mm)	250X430X624(mm) (排気口カバー含む奥行465mm)
質量	本体 約25kg	本体 約20kg
キャスター	有	無
足元センサー (「上扉」自動オープン機能)	有	無
付属品	●バイオ基材(1袋)、 ●バイオ基材交換用容器、バイオ基材交換棒(各1個)、 ●取扱説明書、上手な使いかたシート、保証書(各1部)	

別売品 (希望小売価格は2004年11月現在)

お買いあげの販売店などで、ご購入ください。

● **バイオ基材**(ポリ袋、輪ゴム付)

品名	交換用バイオ基材
形名	NP-1B
希望小売価格 ( )は税抜価格	6,300円 (6,000円)
適合機種	NP-40CX/NP-20CX

当社指定のバイオ基材以外をご使用になった場合は、バイオ式生ごみ処理機の性能、品質など保証できませんので、ご留意ください。

子供の手が届かない場所、直射日光の当たらない場所に保存してください。

● **アース線**(長さ 約2.9m)

型番	210 536 0132
希望小売価格 ( )は税抜価格	420円 (400円)

● 製品についてのお問い合わせは…
シャープお客様相談センター
東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280
西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

● 修理のご相談は… 17ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社
本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。

TGANJA003RKEZ 04KO ②